

2020年8月25日

各 位

マークテック株式会社  
代表取締役社長 西本 圭吾

## 株式会社ニコスの株式取得（子会社化）に関するお知らせ

当社は、株式会社ニコス（山口県下関市）の全株式を取得し、当社の連結子会社とする旨、決定いたしましたので、下記の通りお知らせいたします。

### 記

#### 1. 株式取得の目的

株式会社ニコスは、「お客様のニーズ、コストにあった、最適なお提案を。」をモットーに、工場オートメーションから WEB 監視システム・製品組み込みソフトまでの個別システムのみならず、総合システム開発やグローバル化する情報処理全般における構築から運用、保守までを手掛ける、コンピュータ・システム・エンジニアリング会社であります。具体的には、FA システム開発（工場ライン制御システム、各種設備監視システム、自動倉庫システム等の開発、WEB 遠隔監視システム）、OA システム開発（受注、生産管理などの業務基幹システム等の開発）、製品組み込みソフト開発（マイコン組み込み製品のソフト開発、I/O ドライバ、BIOS 等のチップ制御ソフト開発）、制御盤設計製作（制御盤・操作盤の設計・製作、シーケンスソフト設計・調整）、コンサルティング（ネットワークシステム・業務基幹システムの再構築や改善診断）などに取り組んでおります。また、“シーメンスソリューションパートナー”【注1】の認定を受け、シーメンス社製品によるシステムインテグレーション、ならびにシーメンス社製品の販売を行っており、国内外を問わず、お客様のニーズを捉え、より良いソリューションを提案しております。

【注1】シーメンスソリューションパートナーは、シーメンス社が提供する製品を応用したシステム技術やプロセス技術に精通したシステムインテグレーター。これらのパートナーは、世界中で幅広く利用されているシーメンスの産業オートメーション・ドライブテクノロジーの製品をもとに、お客様個々のニーズに合った最先端のソリューションを提供しております。

当社は、「品質保証を通して社会に安全と安心を提供する」を企業理念とし、「品質保証を科学するモノづくり集団」として、非破壊検査事業、印字・マーキング事業に次ぐ第三の事業の柱構築のための事業構想を考えてまいりました。具体的には、30年先をも見据え、新たにM&Aを中心とした、資本提携、業務提携、技術提携等による「品質保証に関連する技術力ある中小製造企業の受け皿＝技術承継事業」を構築するという戦略的なビジネスモデルに取り組んでいきたいと考えております。当社グループが少しでも多くの「技術力ある中小製造企業の技術」を承継することで、

技術力があるにも拘わらず、後継者不在等により事業継続が危ぶまれる中小製造企業の雇用を確保しつつ、独自の技術、事業を継承し、後世に残すことが可能になると考えております。

上述の品質保証に関連する技術継承事業の第一弾として、2018年8月、本田工業株式会社を子会社化することにより、主に建材メーカー等に対する動風圧・断熱・風洞試験装置の設計・製造等の技術承継を実現いたしました。また、第二弾として、2020年3月、株式会社風技術センターを子会社化することにより、都市における風工学の諸課題の実験・評価に欠くことのできない風洞実験装置の設計・製作及び実験模型の制作等の技術承継を実現いたしました。これらの技術承継を通じ、主力である非破壊検査事業、印字・マーキング事業に次ぐ第三の事業の柱として、「風・環境試験事業」の構築、育成に鋭意取り組んでおります。

今般、株式会社ニコスの子会社化により、株式会社ニコスがこれまで培った技術力と人材を当社グループ内に取り込むだけでなく、当社、本田工業株式会社、株式会社風技術センターとの様々なシナジー効果によって、主に製品組み込みソフト開発（マイコン組み込み製品のソフト開発、I/O ドライバ、BIOS 等のチップ制御ソフト開発）や制御盤設計製作（制御盤・操作盤の設計・製作、シーケンスソフト設計・調整）を通じた市場競争力を短期間で獲得できます。さらに、株式会社ニコスは、パソコン・ソフトウェア・汎用 PLC を用いて、専用制御システムのリプレース構築が可能である点に大きな優位性があり、省人化への大きなニーズやトレーサビリティの高まりに対応できる強みを有することから、当社グループとしましても、持続的な成長、企業価値の更なる向上に資すると判断し、株式会社ニコス株式を取得するに至りました。

当社は2020年に創立65周年を迎えることができましたが、上述のM&Aを中心とした、資本提携、業務提携、技術提携等による「品質保証に関連する技術力ある中小製造企業の受け皿＝技術承継事業」を構築するという戦略的なビジネスモデルを積極的に展開し、SDG's 9「産業と技術革新の基盤をつくろう」及びSDG's 12「持続可能な消費と生産パターンを確保する」【注2】という社会課題を解決する一助となることで、100年さらにそれ以上続く「品質保証を科学するモノづくり集団」として社会に安全と安心を提供する企業であり続けてまいりたいと存じます。

【注2】成長にあった持続的消費を続けるために Reduce（削減）、Reuse（再利用）、Recycle（再生）するサーキュレーションエコノミー（循環型経済）を重視する。

## 2. 株式取得をする会社の概要（2020年8月25日現在）

(1) 商号	株式会社ニコス
(2) 所在地	山口県下関市川中豊町7丁目4番27号
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 細川 久志
(4) 事業内容	ソフトウェアの開発・販売 制御装置の製造及び販売

(5) 資 本 金	10,000 千円
(6) 設 立 年 月 日	2001 年 (平成 13 年) 10 月 2 日
(7) 許 認 可	一般建設業許可：電気通信工事業 山口県知事許可 (般-27) 第 20743 号
(8) 主 な 取 引 先	当社、MH I 下関エンジニアリング(株)、(株)安川電機 宇部マテリアルズ(株)、アイテックシステム(株) 他

3. 新代表者 (予定) 及び株式譲渡予定日

(1) 新代表者の役職・氏名	代表取締役社長 西本 圭吾
(2) 株式譲渡予定日	2020 年 (令和 2 年) 9 月 30 日

以 上